

学年	教科	単元名	内容	使い方
1年	こくご	かん字	◆教材数8、問題数120、解説教材数5 ◆漢字の読み、書き順、二通りの読み方、絵・数字と漢字、反対の意味の漢字 ◆1年生の漢字を楽しく学習できます	・ドリル問題を解きながら内容の確認、定着を図ります。 ・1年のまとめとして、学年末に取り組むのが効果的。
		ことば	◆教材数10、問題数150、解説教材数9 ◆ことばの仲間分け、反対の意味の言葉など ◆語彙の他に、読む力・考える力もつきます	・ドリル問題を解きながら内容の確認、定着を図ります。 ・1年のまとめとして、学年末に取り組むのが効果的。
	さんすう	なんじなんぷん(とけい)	◆教材数1、問題数15、解説教材数1 ◆時計の絵が入ったシンプルな問題で、「何時何分」の読み方の練習ができます	・ドリル問題を解きながら内容の確認、定着を図ります。 ・間違えた問題は「リトライ」をしながら、100点目指して繰り返し学習しましょう。
		かたちづくり	◆教材数1、問題数15 ◆色板を使った基本的な平面図形の構成	・ドリル問題を解きながら内容の確認、定着を図ります。 ★問題数が少ないので、早く終わった児童には、「1年生のさんすうの総まとめ」として他の単元を自由に学習させてもよいでしょう。

★ドリル問題サンプル

【こくご】かん字>なんかいでかける？

【こくご】ことば>なかまどうしのことば

【さんすう】なんじなんぷん

【さんすう/解説教材・確認問題】なんじなんぷん

★活用ワンポイント★ 1年の総まとめにパソコンでドリル

1年間の学習のまとめや力だめしとして、パソコンでのドリルはいかがでしょうか？特に低学年の児童にとっては、パソコンを使った学習はとても魅力的。書くことが苦手な児童や、集中するのが難しい児童も、積極的に学習に取り組むことが期待できます。

